

最南端から最先端へ！ 民間ロケット発射場を核とした地方創生プロジェクト

課題

- 令和4年、日本初の民間ロケット発射場「スペースポート紀伊」が串本町に完成し、ロケット初号機が打上げ予定
- ロケット打上げにより、**大きな経済波及効果**が見込まれる一方、多数の見学者来訪による**交通渋滞への対策**が課題
- 中長期的に期待されている宇宙産業集積に向けた気運醸成や人材育成に向けた取組も必要

取組

① ロケット打上げ応援イベント

- **公式見学場の設置・運営** <有料、事前予約制>
- **パブリックビューイング**を設置し、発射の瞬間（※）を中継。臨場感のある見学が可能な**プレミア感のある見学場を整備** ※発射場は四方を山に囲まれており、発射の瞬間は目視できない
- 会場から離れた**臨時駐車場からのパークアンドライド等**で、交通量を抑制
- 打上げ当日には、発射場や見学場付近で交通規制を行うことで**交通渋滞を回避**

地域に溶け込んだ新たな観光コンテンツを創出

見学者来訪者の周遊観光により観光消費拡大



ロケット打上げイメージ（提供：スペースワン社）

② 高度人材育成のための宇宙教育等推進

- 打上げイベントや**宇宙シンポジウム**を通じて、県内小・中・高校生の学習意欲を高め、**将来の宇宙科学人材**を育成
- 将来の宇宙産業集積に向けて、県内生徒を対象とする**企業と連携したプログラミング教育**により、**高度人材**を育成

寄附金の使途

- **ロケット打上げ応援イベント運営費用** ※令和3年度は応援イベントに向けた準備費用のみ（公式見学場運営、パブリックビューイング整備、交通渋滞対策費等）
- **高度人材育成のための宇宙教育等推進費用**（宇宙シンポジウム開催費、企業連携型プログラミング教育費等）